



# 生産段階における

# 「物流改善の考え方と進め方」

## ■とき

2023年 8月30日(水)  
(1日間コース 10:00~17:00)

## ■ところ

中産連ビル研修室  
名古屋市東区白壁3-12-13

または、

オンライン(ZOOM配信)

## ■講師

株式会社高山KS研究所 代表取締役社長 高山 忠久 氏

改善活動の狙いは、川上～川下までの全体最適を踏まえて「タイムリー、且つ早く、安く、正確に」を追求することです。ものづくりにおいてはプロセス全体を鳥瞰的に把握して、最適化を図ることが重要です。特に物流部門では、リードタイムの短縮や在庫削減、整流化による改善効果は非常に高いです。

また、物流改善において、必要以上の在庫をもつのは最悪のムダと考えられております。しかし、合理性に基かない、ヤミクモな在庫削減は欠品(=サービス性低下)を招くだけです。

本研修では、実務経験が豊富なコンサルタントが物流部門における改善活動の効果的な進め方を伝授します。また、在庫管理のあるべき姿を在庫削減のポイントについても事例を交えながら、わかりやすく解説します。

## 対象

物流改善、在庫管理でお悩みの方

- ✓ 物流量が増えて、コスト高になってしまっており困っている方
- ✓ 在庫が過剰になったり、顧客への納期遅延が発生して困っている方
- ✓ 物流網が複雑になり、管理が煩雑になっているので改善したい方

## 研修プログラム

### 1.はじめに

### 2.物流とは何か(物流の3態様)

- (1)調達物流
- (2)生産物流
- (3)販売物流

### 3.物流改善の方法(トヨタ式問題解決法)

- (1)改善の狙い
- (2)トヨタ式問題解決STEPの進め方
  - ①現状把握(現地現物が原則) ②問題点の抽出
  - ③問題点の集約と評価 ④「なぜ5」による真因の把握
  - ⑤対策案立案と評価(真因の反対が対策案)
  - ⑥取り組み案の決定と実行計画立案
  - ⑦計画実行とPMIによる評価 ⑧定着化、更なる改善へ

### 4.物流改善

- (1)物流平準化の基本構造(ピラミッド)
  - 【改善事例①】受注平準化
  - 【改善事例②】生産の平準化(質、量ともに)
  - 【改善事例③】物流平準化の着眼点
  - 【改善事例④】物流L/T短縮
- (2)物流改善の視点
  - ①調達物流 ②工場間物流 ③工程内物流

### 5.在庫管理の考え方

- (1)必要以上の在庫を抱えるのは最悪のムダ
- (2)在庫とは「販売・生産と調達の速度差を補うもの」
- (3)層別在庫 (4)基準在庫量の考え方
- (5)発注点管理 (6)発注点と発注ロットについて
- (7)適正在庫を実現するための取り組み
- (8)欠品対策 ①異常受注 ②納入遅延
  - ③発注点のメンテナンス不足 ④連絡漏れ

# 生産段階における「物流改善の考え方と進め方」

改善活動の効果的な進め方と物流の整流化、在庫の適正化について学べます。

- 在庫削減が課題なのはわかっているが、なかなか進まない。
- 改善活動を進めたいがまわりがついてきてくれずに困っている
- 物流網が複雑になっており、全体の構造が誰もわからなくなっている
- 生産段階で物流の最適化を行うことでムダをなくしたい
- 物流部門における問題解決の進め方を学ぶことで全体最適を実現したい

- ① 物流における問題解決の進め方が学べます
- ② コンサルタントによる豊富な物流改善事例を交えて伝授します
- ③ 在庫や輸送、作業を管理するための考え方が学べます

**講師** 株式会社高山K S 研究所 代表取締役社長 高山 忠久 氏

神戸大学卒業後、トヨタ自動車工業(現トヨタ自動車)入社。全社的なBR活動の一環として、物流関連新規事業の立案を命じられ、物流コンサルティング事業を企画・立案。以後同事業の推進リーダーとして活動。2001年より(株)豊田自動織機に転籍し、トヨタL&Fカンパニー初代コンサルティング室長を経て、3PLと改善コンサルティングを目的とするAL事業部にて、改善コンサルティング業務を担当。その経験を生かし、講演会、セミナー講師として活躍中。

生産段階における「物流改善の考え方と進め方」(8/30) 参加要項/参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	[中産連会員] 33,000円(消費税込) [中産連会員外] 38,500円(消費税込)
申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。</li> <li>●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。</li> </ul> ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	<会場受講の場合> 受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 <オンライン受講の場合> ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はご断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 ・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・受講料の100% ・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・・・・・・受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 森 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

会社名 \_\_\_\_\_ 年 月 日

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

※オンライン受講を希望される場合は○を付けてください。

オンライン受講	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。  
 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。  セミナーなどの関連情報の案内を希望しない